

## 行動計画

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日までの5年間

### 2. 内容

目標1: 一般社員の年間総労働時間を1800時間台とする

#### <対策>

- 令和3年4月～ 総労働時間削減に向けた課題を分析しながら、全担当で2000時間未満となるように対応していく
- 令和4年4月～ 多様な働き方に対応しながら、下記の通りマイルストーン計画を立てて対応していく  
令和4年度(1975時間未満)  
令和5年度(1950時間未満)  
令和6年度(1925時間未満)  
令和7年度(1900時間未満)

目標2: 年次有給休暇の切り捨て率を0%にする

#### <対策>

- 令和3年4月～ 年次有給休暇の取得状況について現状を把握
- 令和3年4月～ 管理職は社員ごとの「労働時間・休暇取得計画及び実績確認シート」にて、毎月の取得状況を確認
- 令和3年4月～ 取得推進日(休日と祝日の間の営業日など)を設け社員周知  
これらの対策により、令和3年度以降、切り捨て率0%を継続する